

演題番号	登録番号	発表形式	発表時間	お名前	演題名
S1-1	10109	講演発表(シンポジウム)	10:15-10:30	青木友浩	脳動脈瘤治療のパラダイムシフト経過観察から薬物治療へ、形態的診断から質的診断へ
S1-2	10112	講演発表(シンポジウム)	10:30-10:40	岡田靖	未破裂脳動脈瘤VS非破裂脳動脈瘤 内科医の立場から
S1-3	10117	講演発表(シンポジウム)	10:40-10:50	平野照之	未<非>破裂脳動脈瘤への包括的内科治療
S1-4	10075	講演発表(シンポジウム)	10:50-11:00	庄島正明	流体力学から考える脳動脈瘤治療のパラダイムシフト
S1-5	10035	講演発表(シンポジウム)	11:00-11:10	佐藤章	SAH急性期症例における重症度評価のパラダイムシフト:modified WFNS gradingの意義
S1-6	10066	講演発表(シンポジウム)	11:10-11:20	江面正幸	塞栓術を第一選択とした脳動脈瘤治療—塞栓術でどこまでやれるか—
S1-7	10019	講演発表(シンポジウム)	11:20-11:30	青山二郎	Pre "flow diverter era"におけるflow diverter適応症例への治療成績
S1-8	10038	講演発表(シンポジウム)	11:30-11:40	足立拓優	当院におけるPipelineの使用経験
S2(1)-1	10118	講演発表(シンポジウム)	13:30-13:40	濱野栄佳	未破裂頭蓋内脳動脈瘤に対する治療適応の現状
S2(1)-2	10114	講演発表(シンポジウム)	13:50-14:00	原貴行	当院における脳動脈瘤クリッピング術の標準化と最適化
S2(1)-3	10115	講演発表(シンポジウム)	14:00-14:10	高木康志	脳動脈瘤clipping術の標準化と最適化
S2(1)-4	10011	講演発表(シンポジウム)	14:30-14:40	太田仲郎	治療困難な動脈瘤治療の標準化～両側椎骨動脈解離性動脈瘤に対する手術strategyの構築～
S2(2)-1	10067	講演発表(シンポジウム)	13:40-13:50	天神博志	10mm以下未破裂囊状脳動脈瘤に対する安全かつ完全なclippingあるいはcoil塞栓術の選択基準
S2(2)-2	10054	講演発表(シンポジウム)	14:10-14:20	松本康史	脳動脈瘤塞栓術の標準化と最適化
S2(2)-3	10047	講演発表(シンポジウム)	14:20-14:30	大石英則	脳動脈瘤に対するフローダイバーター治療の最適化と標準化における問題点
S2(2)-4	10010	講演発表(シンポジウム)	14:40-14:50	佐藤 徹	未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術におけるNeck径を用いた抗血小板療法レジメンの確立
S4-1	10121	講演発表(シンポジウム)	14:55-15:05	根本繁	脳動脈瘤のhybrid治療:開頭術と血管内治療は共存できるか!
S4-2	10120	講演発表(シンポジウム)	15:05-15:15	森岡基浩	脳動脈瘤に対するhybrid治療—conceptのhybrid化へ
S4-3	10119	講演発表(シンポジウム)	15:15-15:25	森本将史	Hybrid戦略を同一術者で行う診療体制下での現状と課題
S4-4	10122	講演発表(シンポジウム)	15:25-15:35	高橋淳	脳動脈瘤複合治療—Hybrid ORで何が出来るか、何をすべきか—
S4-5	10076	講演発表(シンポジウム)	15:35-15:45	山根文孝	未破裂脳動脈瘤に対するHybrid手術の現状
S4-6	10092	講演発表(シンポジウム)	15:45-15:55	岩朝光利	脳室内出血を伴う重症くも膜下出血症例における神経内視鏡術および破裂脳動脈瘤コイル塞栓術併用の治療成績